

令和4年度(2022年度)多文化共生推進事業に関する予算案について

1 市全体の考え方

新型コロナウイルス感染症の影響により、大幅な税収の減少が見込まれる中、八王子市の財政見通しは長期的に厳しい状況である。

こうした中、新型コロナウイルス感染症による影響により落ち込んでいる市民生活及び地域経済を回復させるとともに、積極的に「新しい生活様式」への転換を図る取組を予算化する。また、長期的に持続可能な財政運営を視野に入れ、令和3年度策定する長期ビジョン素案を踏まえ、2040年を見据えた取組を構築するとともに、誰ひとり取り残されない包摂的な地域共生社会の実現に向けた地域づくりに資する取組を予算化する。

2 多文化共生推進課の予算

令和3年度に引き続き外国人留学生支援事業は日本語学校等の留学生も対象にするなど生活に密着した支援を行い、コミュニケーション能力の向上と地域との交流意識を醸成する取り組みを行う。

国際交流フェスティバルについては、形を変えて生涯学習フェスティバル内で多文化共生の集いとして実施し、同時に多文化共生に関する映画上映会を実施する。また、海外友好交流都市との交流は、一部対面による交流を再開する。

(1) 外国人へのコミュニケーション・生活支援

多言語対応の充実、在住外国人サポートデスクなど

(2) 外国人留学生支援事業

住居賃貸代行保証料補助、日本語能力試験受験料補助など

(3) 国際交流フェスティバルの見直し

生涯学習フェスティバル内で実施、多文化共生に関する映画上映会の実施

(4) 海外友好交流都市との交流

対面による交流の一部再開、対面によらない交流の継続実施